

信州農産物消費宣伝ニュース



ながの **ゲンキ**
みらい **★** ミカタ
JA全農長野



<発行番号> H29 第1号

2017年 5月 16日発行

JA全農長野 生産販売部 果実課

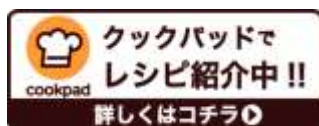
TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

目次

実施報告

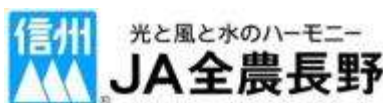
- 「SBCこどもフェスタ 2017」にて信州の農業体験！を実施・・・ 1
- クックパッド料理教室を開催・・・ 2
- 大相撲松本場所できのこ汁の提供ときのこセットの販売・・・ 3
- 日本最大級の規模を誇るデザート開発専門展にて長野県産果実の魅力をPR・・・ 4
- 長野県産シナノゴールドを使用した金色のKIRIN氷結が新発売・・・ 5
- 「第2回ナガノきのこ大祭」に出展・・・ 6
- KOHYO 5店舗にて試食宣伝会を開催・・・ 7



<http://cookpad.com/kitchen/12484357>



<https://www.facebook.com/naganokudamono>



<http://www.nn.zennoh.or.jp>



<http://www.ja-town.com/shop/c/c3801/>



<http://www.shinsyuriki.com/>

【 「SBC こどもフェスタ 2017」にて信州の農業体験！を実施 】

部 署	JA 全農長野米穀課、きのこ課、酪農課、生産販売企画課
日 時	平成 29 年 3 月 25 日(土)
場 所	生涯学習センター(長野市)
品 目	長野米、きのこ、牛乳
内 容	<p>春休み期間中の小学生や園児を対象に開催されたイベントにて、お米のクイズや乳しぼり体験、きのこのもぎ取り教室などを行いました。</p> <p>お米のクイズは三択式で、「長野県生まれの品種は？(A:風さやか)」「お茶碗一杯の米は何粒？(A:3300粒)」など、子供たちに伝えたいお米の知識がつまった出題で、満点景品の「はなかつぱランチオンマット」GET を目指してご両親と一緒に考えてくれました。ぶなしめじを使ったもぎ取りでは、子供たちが歓声を上げながらビンから生えたきのこを触っていました。また、乳しぼりが模擬体験できるコーナーは人気が高く、列ができる盛況ぶりでした。</p> <p>天候にも恵まれ、大勢の子供たちや家族連れで賑わい、9100人が来場しました。</p> <p>同イベントに併せて各品目の TVCM 計 15 本を 3 月 18 日～3 月 31 日に放映し、未来を担う子供たちへの JA グループのイメージ向上を図りました。</p>



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> H29 第 1 号

2017 年 5 月 16 日発行

JA 全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 クックパッド料理教室を開催 】

部 署	きのこ課
日 時	平成 29 年 4 月 16 日(日)
場 所	恵比寿
品 目	きのこ
宣伝の 内容・効果	<p>きのこ課では、東京・恵比寿できのこ料理教室を開催しました。レシピサイト「クックパッド」の料理教室専用ホームページからご応募いただいた関東在住の女性 20 人にご参加いただき、「信州のきのこを使った作り置きレシピ」をテーマに作りました。クックパッド認定講師の指導の下、1 時間半で「チキンソテーのきのこトマトソースがけ」「きのこ肉味噌のジャージャー麺」など 6 品を調理し、参加者からは「きのこは普段から使うが、今回はいろいろな使い方を学べたので早速作ってみたい」「きのこのラー油は意外なメニューで驚いた」などのご感想をいただき大好評でした。</p> <p>実習前にはきのこの栽培工程を説明し、知識を深めてもらうこともできました。きのこをより身近な食材として毎日食べていただけるよう、今後も様々な方法で PR を行なっていきます。</p>



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> H29 第 1 号

2017 年 5 月 16 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 大相撲松本場所でのきのこ汁の提供ときのこセットを販売 】

部 署	きのこ課
日 時	平成 29 年 4 月 14 日(金)
場 所	松本市総合体育館
品 目	きのこ
宣伝の内容・効果	きのこ課では、大相撲松本場所開催に伴い、力士や相撲協会関係者約150名に特製きのこ汁を振舞いました。きのこ汁は信州産にこだわり、きのこ3種(ぶなしめじ、えのきたけ、なめこ)、地粉を使ったすいとん、信州ポーク、小松菜、油揚げを使用しました。試食していただいた力士からは「きのこの食感が良い」「おいしい」と大好評で、相撲部屋でよく食べられるちゃんこ鍋にはきのこを入れることも多く、1種類よりも複数のきのこを入れることでおいしさが増すこともPRでき、消費拡大の手ごたえを感じました。 販売用に用意したきのこセット(写真左)145袋も好評の内に完売しました。



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> H29 第1号

2017年 5月 16日発行

J A全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 「デザート・スイーツ&ドリンク展」にて長野県産果実の魅力をPR 】

部 署	果実課
日 時	平成 29 年 4 月 12 日(水)～14 日(金)
場 所	東京ビックサイト
品 目	総合品目
宣伝の内容・効果	<p>果実課では、高まるデザート・スイーツ需要を受けて、和洋菓子・中食・外食業界の商品開発専門展「デザート・スイーツ&ドリンク展」に3年連続で出展しました。今年は、森食品工業と農村工業研究所にもご参加いただき、業務加工向け長野県産果実、シナノゴールドのブレザーブとセミドライの試食やPRもおこないました。</p> <p>当日は、会場内に 77,470 人の業界関係者にご来場いただき、JA 全農長野ブースでも、「国産原料を探している」「ここにしかない、という素材にこだわりたい」「ドライの無添加・無調味は魅力的」など多くのご意見をいただきました。果実課ではニーズの聞き取りを行いながら、引き続き長野県産果実の販売につなげていけるよう努めてまいります。</p>

日本最大級の規模を誇るデザート開発専門展

第 14 回「デザート・スイーツ&ドリンク展」に出展

長野県産果実のPR・商談を実施



信州農産物消費宣伝ニュース



ながの **ゲンキ**
みらい **☆** **ミカタ**
JA全農長野



<発行番号> H29 第 1 号

2017 年 5 月 16 日発行

JA全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 長野県産シナノゴールドを使用した金色の KIRIN 氷結が新発売 】

部 署	果実課
日 時	平成 29 年 4 月 25 日(火)～
場 所	全国
品 目	シナノゴールド
宣伝の 内容・効果	JA 長野県グループが供給したシナノゴールドを使用した KIRIN 氷結が、4 月 25 日から全国発売となりました。KIRIN との取り組みは、産地の積極的な協力があり、販売も好調なため 3 年目となります。今回は、シナノゴールドのみではありませんが、「ゴールド」の名が付くフルーツだけを使った“氷結”ゴールデンミックスということで、パッケージはゴールドをベースに明るく特別感のあるデザインを採用しています。ゴールデンパイナップル・シナノゴールド・ゴールドキウイの 3 種のフルーツを一度に楽しめる、金色の氷結をお試ください。



ゴールデンパイナップル

黄色みの濃い果肉が
とってもジューシー。
しっかりと甘い香りが
感じられます。



シナノゴールド

長野で生まれた
黄金色のりんご。
甘味と酸味のバランスが
ちょうどよく、さわやかな
風味を楽しめます。



ゴールドキウイ

日本人の味覚に
合わせて作られた。
糖度の高いキウイフルーツ。
黄色の果肉と
強い甘味が特徴です。



KIRIN×JA 長野県 4月25日(火)発売

信州農産物消費宣伝ニュース



ながの
みらい★
ゲンキ
ミカタ
JA全農長野



<発行番号> H29 第 1 号

2017 年 5 月 16 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 「第2回ナガノきのこ大祭」に出展 】

部 署	きのこ課
日 時	平成 29 年 4 月 22 日(土)～23 日(日)
場 所	長野市 ビックハット
品 目	きのこ
宣伝の 内容・効果	<p>きのこ課では、長野市ビックハットで開催されたイベント「第 2 回ナガノきのこ大祭」に出展し、家族連れなど来場者に長野県きのこをPRしました。今回のきのこ大祭のテーマの一つ「愛でる」に合わせ、段ボールで作った巨大きのこのオブジェの展示と、きのこのぬり絵が出来る「きのこ広場」を設置し、子供たちを中心にきのこに親しんでいただきました。また、もう一つのテーマである「見る・学ぶ」に合わせ、来場のお客様にタブレット端末を利用したきのこクイズに挑戦していただき、栽培きのこの基礎知識を楽しく学んでいただきました。</p> <p>その他、JAながのに協力いただいた「きのこもぎ取り体験」、レシピサイト「クックパッド」の「JA全農長野のキッチン」にて公開中の「きのこ味噌」の試食、(一社)長野県農村工業研究所の開発による「きのこうま味スープ」の試食なども行い、両日とも多くの来場者で賑わう中、長野県きのこを身近に感じていただけるイベントとなりました。</p>



信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> H29 第 1 号

2017 年 5 月 16 日発行

J A 全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※

【 KOHYO5店舗にて試食宣伝会を開催 】

部 署	大阪販売事務所
日 時	平成 29 年 3 月 23 日(木)
場 所	コーヨー(三宮、山田、小野原、北大路、箕面)
品 目	きのこ(ぶなしめじ)
宣伝の内容・効果	全農長野大阪販売事務所では、KOHYO5店舗にて試食宣伝会を行いました。 「ぶなしめじと新たまねぎの味噌汁」を試食していただき、お客様から「体が温まる、」 「ぶなしめじの食感が良い、」とご意見をいただき、大好評でした。 大阪販売事務所では、今後もきのこ消費拡大に繋がる企画を提案し、きのこの美味しさを伝えてまいります。

信州農産物消費宣伝ニュース



<発行番号> H29 第1号

2017年 5月 16日発行

J A全農長野 生産販売部 果実課

TEL 026-236-2222

FAX 026-236-3557

※ 各種会議での配布・掲示板への掲出など、宣伝活動の報告素材としてご活用ください ※